

市政をもっと身近に！わかりやすく！

てんどう 市議会だより

2024
5.1
No.184
3月定例会

一緒に考えてみませんか？
私たちのまちのこと



今月の表紙「子どもの日のかぶと」作者：天童市立第三中学校 総合文化部3年 長倉 新菜さん

特集1 テーマ別に意見交換！ 議会報告・意見交換会

特集2 令和5年度 政務活動費の報告

議会報告 意見交換会

■テーマごとに分かれて意見交換

1月27日、市総合福祉センターで議会報告・意見交換会を開催し、今回は20人の方が参加しました。

市民の皆さんと幅広いテーマでより深く話し合うために、「子育て支援について」、「地域活性化について」、「学校教育について」、「スポーツ全般について」のテーマごとに小グループに分かれて意見交換を行いました。

参加者からは、「少子化により部活動が学校単位でチームを組めない現状が出てきているので、今後の方向性を知りたい」、「元気な

地域づくりのために老人クラブの必要性和役割を地域社会に知ってもらいたい」、「子どもの遠距離通学が不安なので、スクールバスでの送迎を実施してほしい」、「子育ては金銭的負担が大きいのので、Uターンで就職すれば返済不要になる奨学金を作ってほしい」、「学童保育所の指導員のなり手不足の解消のため、給料面などの処遇改善が必要なのではないか」といった意見が出され、各班の議員は、それぞれの質問や意見に真摯に答えました。



■議会報告・意見交換会とは

市議会では、平成26年4月に施行された天童市議会基本条例に基づき、議会報告・意見交換会を行っています。

議会報告・意見交換会は、天童市を皆さんにとって暮らしやすいまちにしていこうために、議会の活動を報告するとともに、市政全般に関する課題について意見交換を行う大切な場です。

議会報告・意見交換会では、いただいたご意見やご要望は、議会内で対応を協議し、市民の福祉の向上のための政策提言等につなげていきます。

このたびの内容をまとめた報告書は、市ホームページでご覧いただけます。

詳しくはこちら



これまでの開催経過

回数	とき	テーマ	回数	とき	テーマ
第1回	平成24年10月	議会改革、議会や議員に対する意見・要望など	第11回	平成29年11月～平成30年2月	各種団体等の現状と課題等
第2回	平成25年4月	議会改革、議会や議員に対する意見・要望など	第12回	平成30年5月	空き家対策、天童市（地域）の課題など
第3回	平成25年11月	議会基本条例（案）、議会や議員に対する意見・要望など	第13回	平成30年11月	天童市（地域）の課題など
第4回	平成26年5月	地域の課題など	第14回	令和元年5月	天童市（地域）の課題など
第5回	平成26年11月	天童市の課題と未来像	第15回	令和2年11月	意見交換など
第6回	平成27年5月	天童市（地域）の課題など	第16回	令和3年5月	意見交換など
第7回	平成28年2月	天童市（地域）の課題など	第17回	令和3年11月	議員定数と議員報酬、天童市（地域）の課題など
第8回	平成28年5月	天童市（地域）の課題など	第18回	令和5年1月	天童市の未来
第9回	平成28年11月	天童市（地域）の課題など	第19回	令和5年5月	地域の課題など
第10回	平成29年5月	モンテディオ山形新スタジアム建設、天童市（地域）の課題など	第20回	令和6年1月	子育て支援、地域活性化、学校教育、スポーツ全般



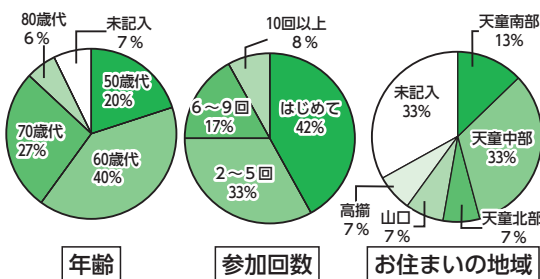
■ 今回の議会報告・意見交換会
でいただいたご意見（一部）

- 子ども、家庭、子育ての悩みが一つでもなくなる市であってほしい。
- 自由に発言できる雰囲気であった。色々な気づきを得た。
- こういう形式の報告会は今後も継続してほしい。
- 子育てを支援する制度が増えていると実感している。
- 一つのテーマについて各テーブルで話し合っても面白いと思う。
- 的を絞って別の話し合いを望む。



参加者へのアンケート 集計結果

参加者合計	アンケート回答者数	アンケート回答率
20	15	75.0%



3月定例会

インターネットで議会中継

天童市議会

で



検索

<https://www.city.tendo.yamagata.jp/congress/>

令和5年度第7回市議会定例会(3月定例会)は、2月29日から3月21日までの22日間の会期で開かれました。

初日の本会議では、人事議案1件について同意しました。また、令和5年度各会計補正予算議案6件を原案のとおり可決しました。このほか、令和6年度各会計予算や条例議案等計27件が上程され、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、審査を経て最終日の本会議で採決が行われました。

また、最終日の本会議では、補正予算議案及び条例議案、委員会提出議案各1件が上程され、採決が行われました。

(採決結果は14ページに掲載してあります。)

【審査日程】

月 日	内 容
2/29(木)	本会議 (会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など)
3/4(月) 3/5(火)	本会議 (市政に対する一般質問)
3/6(水)	総務教育常任委員会 (付託案件の審査)
3/7(木)	環境福祉常任委員会 (付託案件の審査)
3/8(金)	経済建設常任委員会 (付託案件の審査)
3/11(月) ~14(木)	予算特別委員会 (付託案件の審査)
3/15(金)	予算特別委員会 (討論、表決)
3/21(木)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、表決など)

市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、3月4日・5日の2日間の日程で、14人の議員が行いました。子育て支援の拡充や、本市の農業問題などについて、市長や教育長等の見解を求めました。※議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項

てんどう創生の会

【平田 大介 議員】

■本市のマーケティング活動への取組みについて
■部活動のこれからと、地域スポーツの未来について

【駒延 法子 議員】

■子育て支援の拡充について

【林 正人 議員】

■天童最上川温泉ゆびあについて
■中学校の部活動の地域移行について

【三宅 和広 議員】

■能登半島地震を踏まえた本市の災害対策について

【笹原 隆義 議員】

■未来に向けた天童のまちづくりについて

【遠藤 喜昭 議員】

■人口減少下の持続可能なまちづくりについて

清新会

【鈴木 照一 議員】

■施政方針について

■地域共生社会の実現に向けて

■子育て支援日本一を目指して

■中学校部活動について

■産業の活力と魅力創出に向けて

【滝口 茂之 議員】

■宮城県大衡村に半導体工場が建設される影響について

■道路照明などの維持管理について

【佐藤 孝一 議員】

■本市の田んぼダムの取組みについて

■道路の安全確保について

会派に所属していない議員

【横山 愛 議員】

■ジェンダー平等について
■プロフェッショナルな市職員を育成するために

■本市の農業における問題点について

【斉藤美千代 議員】

■市民を守るための防災対策について

【野口さつき 議員】

■誰一人取り残されない医療的ケア児の支援について

■共に支えあう認知症の支援について

【狩野 佳和 議員】

■市立図書館の未来について
■役職のなり手不足解消について

【伊藤 和子 議員】

■子どものライフステージに応じた支援策と関係機関のネットワーク構築を

■放課後児童クラブの現状と課題、その解決に向けた取組みについて

1

半田 大介 議員



詳しくはコチラ

部活動地域移行を地域スポーツ発展の契機に



Q 部活動の休日における地域移行について、子どもや保護者から不安の声が上がっている。本市においても部員数の減少などから休部や廃部になる部活動が増えている現状や、合同練習会の実施、合同チームでの公式戦への参加など、部活動を取り巻く環境は目まぐるしいスピードで変化している。本市の取り組みや課題について伺いたい。

A 休日部活動の地域移行については、地域移行検討委員会を開催し、さまざまな角度から課題や問題点を協議していく。
Q 地域移行は見方を変えれば幅広い世代が同じスポーツに親しめる地域スポーツの未来を拓くチャンス。その受け皿になりうる既存のスポ少や地域クラブ、新たに設立される組織への物心両面の支援をお願いしたい。
A 国や県の指針を参考に、施設利用料の減免だけでなく、付随する費用についても考慮しながら支援策を検討していく。また、専門性を持つ指導者の確保も重要と捉え、今後検討していく。

馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将 歩兵 馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将

2

駒延 法子 議員



詳しくはコチラ

子育て支援窓口を一本化する



Q 発達障がい児や、不登校児を抱える市民は、どこに相談に行けばいいのか、また、進学時に返済不要の給付型奨学金がないのか、などの悩みを抱えている。一方、市役所は敷居が高く、たらい回しにされて困るので、さまざまな角度から対応できることも家庭庁の目指す「こどもまんなか社会」を実現する子育て支援窓口を作ってほしい。

A 近年、子ども、子育てに関する相談は多様化、複雑化し、相談件数も増加傾向にある。令和4年6月に公布された児童福祉法等の一部改正する法律において、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対して、母子保健と児童福祉の両面から一体的に相談支援を行う機能を有する「こども家庭センター」の設置が市町村の努力義務として法定化されたことを踏まえ、これに対応すべく、この4月から、当該機関の設置に向け調整を進めている。今後とも、子ども、子育てに関するさまざまな相談に対して、関係機関と連携を図りながら適切な支援につなげていく。

馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将 歩兵 馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将

3

林 正人 議員



詳しくはコチラ

天童最上川温泉ゆびあリニューアルの考えは



Q 天童最上川温泉ゆびあは、平成9年4月、市と地元民間企業の出資により開館した、市民の憩いの場として県内外から幅広く愛される日帰り温泉施設である。令和6年2月に1300万人の来場を記録したものの、来場者数は新型コロナ感染症問題が起きる以前には戻らず厳しい状況が続いている。重ねて不安定な世界情勢により光熱費は高騰し、施設経営は予想以上に厳しさを増している。

A 集客のため、市はゆびあの内回りリニューアルを行う考えはないか。また、入浴料の値上げについても考えを伺いたい。
A 現在の経営状況は理解している。新たなリニューアルについては利用者の声やニーズを取り入れながらコンセプトを明確にして計画を策定していく。
入浴料については近隣の温泉施設の状況等を考慮し、リニューアル計画を進めていく中で見直しも併せて検討していく。

4

みやけ
三宅

かずひろ
和広

議員



詳しくはコチラ

能登半島地震を踏まえて 本市の防災対策は



Q 避難所の防寒対策が遅れているのでは。

A 今後、小・中学校への発電機の配備を計画的に進めていきたい。また、避難所を利用する際は、自助の取組みとしての防寒対策の必要性を市民に啓発していく。

Q 感震ブレーカーの普及を積極的に進めようか。

A 有効性について周知していきたい。

Q 罹災証明書のスムーズな発行のために、自己判定方式を取り入れてはどうか。

A 被害が軽微な場合は、写真で証明するなど、業務の効率化を図っていきたい。

Q 災害時に天童地区地下水利用対策協議会に加入する事業所から生活用水を提供していただけるが、事前に市民に周知しておく必要があるのでは。

A 災害時は、提供事業所も被災している可能性があるため、提供できることを確認した上で、速やかに周知していく。

Q 災害時受援計画及び災害廃棄物処理計画の策定状況は。

A 両計画とも既に策定した。実効性の高い計画になるよう、適時、見直していく。



5

ささはら
笹原

たかよし
隆義

議員



詳しくはコチラ

明るい未来に向けた 天童のまちづくりを



Q 本市の将来ビジョンでもある第七次天童市総合計画、天童市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、令和6年度が最終年度である。これまでの進捗状況と次期の第八次計画についてはどのような方向性で進めるのか。

A 市民満足度、重要度アンケートの結果は前回より満足度が上昇している。また、有識者や学識経験者、各種団体の代表者等による検証委員会を開催して毎年検証していただいている。特に子ども・子育て支援施策、雇用創出、市民所得の向上については高い評価を得ている。しかし、出生数や転入者の減少で人口推移は厳しい状況であると認識している。第八次計画は令和7年度策定予定であり、その時点で将来像を見据えて議論を重ねて策定するものと考えている。

Q ぜひ市長にも自ら情報発信を積極的に進めてもらいたい。天童の魅力はたくさんあるので、もっと発信していくべき。

A 庁内で検討していく。



6

えんどう
遠藤

よしあき
喜昭

議員



詳しくはコチラ

人口減少下、持続可能な まちづくりを



Q 本市も急速に人口減少が進み、6万人を切ろうとしている。特に周辺地域では若者の流出も収まらず、高齢化が進行し衰退の一途をたどっている。将来を見据え、民間と協力して計画的に地域に合った住宅開発を進めてほしい。

A 地域コミュニティの活力の維持、向上を図るため、平成30年度から住宅開発行為等の規制を緩和し、運用後の実績も233区画となっている。今後も持続可能なまちづくりに向け、子育て世帯の移住・定住支援等に取り組んでいく。

Q 本市に建設が決まっているモンテスタジアムが完成すれば、持続可能な活力あるまちづくりにつながり、将来に大きな誇りを残すと同時に、周辺開発にも期待ができる。市長の描く可能性を伺う。

A 新スタジアムは、県全体に大きな影響を及ぼす発展の起爆剤となる。市の将来を担う本市の若者にとって、魅力あるまち、雇用創出や経済の活性化など市政発展に寄与する。建設に向け、市の将来に過度な負担とならぬよう調整する。

7

鈴木 照一 議員



地域共生社会の実現に向けて



詳しくはコチラ

Q 多様性や複雑性から生まれるニーズに対応するため、市全体で包括的支援体制を構築しようとする重層的支援体制整備事業と、新たな関連事業の概要を伺う。

A 一つの支援機関だけでは解決に導くことが難しい、複合的で複雑な課題を持つ方をサポートするための体制を構築する事業で、既存の取組みも活かしながら、高齢・障がい・子ども・生活困窮といった分野を越えて連携して取り組むもの。

包括的に相談を受ける「相談支援」、人と人、人と地域がつながり、支え合う環境を整える「地域づくりに向けた支援」、関係者の連携をよりスムーズにする「多機関協働による支援」の充実を図る。新たに「参加支援」と「アウトリーチ等を通じた継続的支援」により、引きこもりやニート等の、これまで積極的なアプローチを図ることが難しかった方に対応しても働き掛けを行う。

各支援機関が連携を図り、一体的に事業を実施することで、誰もがより効果的で適切な支援を受けられるよう取り組む。

馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 香車 金 飛車 龍王 角行 馬 歩兵 金 香車 金 飛車 龍王 角行 馬 歩兵 金 香車 金 飛車 龍王 角行 馬 歩兵 金 香車 金 飛車 龍王 角行 馬 歩兵

8

滝口 茂之 議員



経済成長の大チャンス 企業誘致で人材流出を防げ



詳しくはコチラ

Q 宮城県大衡村へ台湾半導体大手の工場が令和9年の稼働を目指しているとのことです。本市の産業界にとって取引拡大の大チャンスと考えるが、市はどのように取り組んでいくのか。

A 建設地が本市から比較的近く、地の利を生かした経済効果が期待される。また、工場の稼働開始が、荒谷地区で進んでいる新工業団地の分譲と同時期に予定されており、企業誘致につなげていきたい。

Q 熊本県の事例をみても、好待遇の企業へ人材は集まる傾向があり、本市から宮城県への人材流出が懸念される。流出防止には、魅力ある先進的で賃金レベルの高い優良企業が地元にあることが重要であると思うが、どう考えるか。

A 現在進めている新工業団地は、他の自治体で進めている工業団地と比較しても優位性があると考えている。企業誘致については産業クラスターが期待される製造業を中心として、雇用条件や雇用環境、環境問題にも配慮した優良企業を誘致したいと考えている。

馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 香車 金 飛車 龍王 角行 馬 歩兵 金 香車 金 飛車 龍王 角行 馬 歩兵 金 香車 金 飛車 龍王 角行 馬 歩兵 金 香車 金 飛車 龍王 角行 馬 歩兵

9

佐藤 孝一 議員



田んぼダムの取組みを 広域に



詳しくはコチラ

Q 営農しながら取り組むことができ、地域の防災・減災に貢献する田んぼダムが注目されているが、本市の状況を伺う。

A 本市の田んぼダムの取組みについては、多面的機能支払交付金を活用し、みさと田園空間クリエーターズにより、現在、約326ヘクタールの水田で実施されている。田んぼダムは、河川等の氾濫を未然に防ぐ取組みとして効果が期待できる。他地区への拡大が図られるよう、市内の土地改良区等へ周知している。また、その推進には、農業者の理解と協力が重要であり、田んぼダムに対する不安を解消し、その有効性の周知を図っていく。

Q 田んぼダムの取組みを広く理解してもらうための周知の方法は。多くの農業者に協力してもらうための仕組み作りは。

A 多面的機能支払交付金の事業説明会の際に、田んぼダムに取り組みでもらうようお願いしている。活動組織を絞って、直接要請していく。鶴岡市で加算金を交付しているの、その内容などを調査する。

10

横山 よこやま

愛 あい 議員



詳しくはコチラ

ジェンダー平等の
実現に向けて



Q 男女格差を数値で表したジェンダーギャップ指数、日本は146カ国中125位と世界最低レベルである。一方で、教育レベルは世界1位で、世界で最も教育水準の高い女性たちが活躍できていない現状がある。また、「無意識の偏見」も根強く残っており、例えば、能登半島地震の避難所では、3食の食事作りは女性に偏る傾向があるようだ。本市では第四次天童市男女共同参画推進計画を策定しているが、その成果、重点的に行ってきた施策、評価について伺う。

A 令和3年からの3年間において、新たな課題である多様な性への理解促進に努めたほか、家庭や地域といった身近なところから男女共同参画を実施するきっかけとして、市立公民館を活用した講座を開催してきた。また、山形大学と連携し、出前講座などを実施している。これらの取組みを継続していくことにより、固定的役割分担意識や、無意識の偏見の解消につながっていくものと考えている。

11

斉藤美千代 さいとうみちよ

議員



詳しくはコチラ

市民が安心できる
防災体制の構築を



Q 地震や災害対策には「自助、共助、公助」があり、各分野の役割が発揮されて有効な対策が進められる。本市の危機管理や防災対策について次の点を伺う。

・住民を守る体制と基本方針、また、自治会への災害時の初動対策、指導方針
・住民参加による訓練、意識向上のための施策、各自治組織の取組みの実態

A 大地震発生時に迅速かつ的確な災害応急活動を実施することで市民を保護し、二次災害の発生を防止する。職員の初動体制の基準を定めており、本部運営班などの分掌事務及び担当課を規定し、迅速な初動対応を取っている。総合防災訓練、自主防災会単位での訓練、研修会への支援などにより、意識高揚に努めている。

Q 住民の安心、安全意識を担保するため、寒河江市のような防災マップの作成や、中里東町内会のような独自の取組み（防災マニュアル、避難行動訓練、「無事です」旗を市全体に紹介すること）を提言する。

A マップ等は見直しを図り、自主防災会の参考になる事例は紹介していきたい。

12

野口さつき のぐち

議員



詳しくはコチラ

医療的ケア児とその家族に
適切な支援拡充を



Q 医療的ケア児とは、日常生活で人工呼吸器による呼吸管理、喀たん吸引や経管栄養の医療的ケアを必要とする児童をいう。誰一人取り残されない充実した支援が必要だ。養育に当たる家族の休息を確保するため、市内にレスパイトケア等の受入施設の整備をしては。また、通学時に医療的ケアが必要な児童の保護者の付き添いの負担軽減をすべきでは。災害時は医療機器等を持つての避難になるが、市の避難対策は。

A 医療的ケア児は現在9人。放課後等デイサービス、ショートステイの利用は、障害福祉サービス制度に基づき市が支給決定を行う。さらにサービスを提供する事業所について、法人等に開設を促していく。また、保護者が学校への送迎を行う場合は、慰労を目的とした支援費の支給を行っている。保護者の付き添いがなくとも送迎が受けられる制度を県に要望していく。避難対策は、保護者から同意のもと、個別の避難計画を策定している。関係機関と連携し、災害対策支援を行っていく。



13

狩野

佳和

議員



詳しくはコチラ

市立図書館は移転新築すべきでないか



Q 図書館リノベーションは既存図書館の他、900平方メートルの別館を増設計画である。新たな付加価値で、新図書館を創造するのであれば、移転新築すべきである。

A 図書館は賞をいただいた建物で、市民にも親しまれている。市の文化ゾーンに位置し、立地の良さもある。新築より大幅なコスト削減が可能で、市民の望む機能や設備を加えた図書館にするため、移転新築ではなくリノベーションが良い。

Q 令和5年度2300万円で計画、6年度約1億7000万円で基本・実施設計、7、8年度の工事費はいくらかかるのか。

A 工事費は概算で12〜13億円、監理費他約3億円で、15〜16億円である。

Q 総事業費17〜18億円になる。国の補助金等はあるのか。利用できない期間はあるのか。年間利用者数の目標は2倍の20万人、駐車場はどう考えるのか。

A 図書館に限定した補助金は無い。利用できない期間は1年以内となる。図書館と美術館の駐車場の間の緑地帯を削り、駐車台数を2倍に増大する計画である。



14

伊藤

和子

議員



詳しくはコチラ

放課後児童クラブの改善を図るために



Q 大規模化した放課後児童クラブを分離する考えを伺いたい。また、何らかの支援が必要な児童が増えている。保育園等で行われている臨床心理士などによる巡回相談を全施設で行うべきでは。どの放課後児童クラブでも支援員不足が深刻だ。長期休暇中は特に支援員確保に悩んでいるので、この期間中に学校のすこやかスクール支援員を活用することができないか伺いたい。

A 本市では年々増加する入所児童に対応するため、受け皿の確保に努めている。一方、児童数は減少傾向にあり、今後の施設整備は将来的な視野で検討する課題と考える。支援が必要な児童への対応は専門的な知識や技能が求められるため、作業療法士による巡回指導を実施しており、実施回数増加に向けた財政支援を行い、適切な育成支援に努める。有効な人材確保支援について検討していく。



請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は1件で、所管常任委員会で審査した後、本会議で採決が行われました。

結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
健康保険証を廃止せず存続を求める国への意見書採択を求める請願書	山形県社会保障推進協議会 会長 高木紘一	環境福祉	採択 (全会一致)

人権擁護委員の推薦に同意

現 人権擁護委員の穂波恵子氏(寺津)が、令和6年6月30日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を推薦することに同意しました。

令和6年度 当初予算

D Xを推進し 新時代に向けた 事業を展開

一般会計 300億1000万円

一般会計・特別会計・企業会計 総額 529億3800万円

3月定例会の予算特別委員会では、令和6年度予算について審査が行われました。

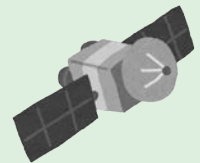
第七次天童市総合計画の最終年度となる令和6年度の予算は、歳入面では物価高騰対策により市税収入は減収となり、歳出面ではインフルエンザ予防接種の助成対象者の拡大、中学生の学校給食費無償化などの施策のほか、情報通信技術を活用した効率的で利便性を高める事業が盛り込まれた内容となっています。委員会では各施策や事業の内容について、市民の目線や将来性を見据えて審査しました。

予算の審査で交わされた質疑の主な内容についてお伝えします。

宇宙から漏水をチェック

Q 人工衛星を活用した水道管漏水調査の内容、導入の狙いと精度は。

A 人工衛星からのデータで漏水箇所を推定するもの。半径100mの範囲で漏水箇所を絞り込み、その後地上の作業員が特定する。精度は30mほどだが、全て地上からの調査と比べて省力化と効率化が期待できる。



小学生将棋名人戦を天童で

Q 小学生将棋名人戦を天童に誘致する目的と現在の状況は。

A 同大会は、小学生将棋日本一を決める大会で、テレビ放送もされるので、将棋のまち天童を全国にPRできる絶好の機会である。現在、日本将棋連盟と調整を済ませており、今後、他の関係者と調整を進めていきたい。



▲プロ棋士を目指す小学生の憧れの地に

市公式LINEの有効活用

Q これまで新型コロナウイルスワクチンの予約などに利用していた市公式LINEを活用していく中で、道路や公園などの損傷を通報してもらう機能は、どのような運用を考えているのか。

A 道路などの損傷を発見した方が、スマートフォンで現場の写真を撮影し、市公式LINEを通じて情報提供をしてもらう。連絡者は匿名となるため、対応状況のお知らせは市ホームページなどでできないか考えている。

母子健康手帳の電子化



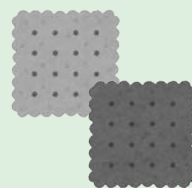
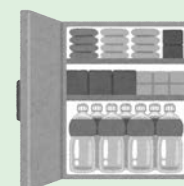
Q 母子健康手帳が電子化され、子育て支援アプリと一体化することとなることだが、紙の母子健康手帳は廃止されるのか。また、アプリを導入する目的は。

A 紙の母子健康手帳は従来どおり交付して併用する。子育て支援アプリは、予防接種や乳幼児健診のお知らせ、妊娠や出産に関する情報伝達を迅速かつ効率的に行うために導入する。

もしものときの蓄えは

Q 今回購入予定の防災のための備蓄物品の内容と配置場所は。

A 毛布100枚、簡易ベッド15台、ワンタッチパーテーション15枚、マット100枚、7年保存五目ごはん1500食、飲料水1008本、ビスケット1020食を購入する予定。配置場所は、種類ごとに分けて保管しており、食糧品は旧市保健センター、その他の物品は市スポーツセンターに保管する。また、避難所用資機材として市スポーツセンターに発電機と投光器を配置する。



犯罪被害に苦しむ方の一助に

Q 犯罪被害者等見舞給付金の目的と内容は。また、資金の貸付はあるのか。制度の周知をどう図るのか。

A 天童市犯罪被害者等支援条例の制定に合わせて支給要綱を整備し、被害者や遺族の経済的負担を軽減するため、被害者が死亡した場合は遺族に30万円を、傷害を負った場合は10万円を、市から見舞給付金として支給するもの。資金の貸付については、県の事業として実施している。周知は市報や県などの関係機関と連携して進めたい。



住民税均等割のみ課税世帯への給付金など 一般会計10億6957万円等を可決（3月補正予算）

3月定例会初日の2月29日、令和5年度補正予算案が提出されました。この予算には、物価高騰対策として、住民税が均等割のみ課税される世帯に対する給付金や、住民税が非課税の世帯等へのこども加算給付金に関する費用などが計上されており、採決の結果、全会一致で可決されました。

3月定例会最終日 追加の補正予算を可決

3月定例会最終日の3月21日、追加の補正予算案が提出され、可決されました。この補正予算では、少雪により、天童高原スキー場の開場の日数が当初予定していた日数を大幅に下回り、収入として見込まれていたリフト利用料等が減少したことから、減少したリフト利用料等の一部を指定管理者に支払う費用として1840万円を計上しています。

議会のうごき（1月16日～4月15日）

1月

- 17日 全国自治体病院経営都市議会協議会正副会長・監事・相談役会議、意見交換会（議長、事務局長／東京都）
- 19日 全員協議会
市長要請環境福祉常任委員会（寺津児童館の閉館について）
- 21日～23日 会派てんどう創生の会研修（滋賀県大津市）
- 24日～25日 会派清新会先進地視察・研修（茨城県土浦市、東京都）
- 26日 会派てんどう創生の会研修（市内）
- 27日 議会報告・意見交換会
- 29日 各派代表者会

2月

- 1日 市長要請環境福祉常任委員会（第三次健康てんどう21行動計画（案）について、いのち支える天童市自殺対策計画（第2期）（案）について、天童市高齢者福祉計画・第9期天童市介護保険事業計画（案）について、第3期天童市国民健康保険データヘルス計画（案）について）
全国高速自動車道市議会協議会第2回理事会・定期総会（議長、事務局長／東京都）
- 5日 市内学童保育関係者との懇談会
- 7日 総務教育常任委員会協議会
環境福祉常任委員会協議会
経済建設常任委員会協議会
- 8日 市長要請全員協議会
- 9日～11日 あばしりオホーツク流氷まつり（議長／北海道網走市）
- 9日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会
議会運営委員会

- 11日 関東天童会総会（副議長、事務局長／東京都）
- 13日 市長要請各派代表者会
各派代表者会
市長要請全員協議会
- 14日 全国市議会議長会建設運輸委員会（議長、事務局長／東京都）
- 15日 市長要請総務教育常任委員会（市立図書館リノベーション事業にかかる基本計画（案）について）
- 16日 市長要請全員協議会
山形県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会・定例会
- 19日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会
全員協議会・定例会
- 21日 議会運営委員会
- 29日～3月21日 第7回市議会定例会
- 29日 広報委員会

3月

- 8日 経済建設常任委員会所管事務調査（久野本水源地について、新工業団地について）
- 15日 市長要請全員協議会
- 21日 広報委員会
- 26日～27日 会派清新会先進地視察（宮城県岩沼市、仙台市）
- 29日 環境福祉常任委員会所管事務調査（就労継続支援A型事業所の現状と課題について）

4月

- 4日 広報委員会
- 10日 議会運営委員会
- 12日 広報委員会

福祉の現状に
対する
見識を
深める
ことが
できま
した。



▲作業中の方にお話を伺いました

この事業所では、障がいのある人に働く場を提供し、その自立を支援する事業を行っており、通所している方は、野球ボールの製造などの仕事に従事しています。

委員は、作業の様子を見学して、働いている方に感想を尋ねたり、職員の方に仕事の受注の状況や、事業内容などについて質問したりして、障がい者

3月29日、市内の就労継続支援A型事業所で所管事務調査を実施しました。

環境福祉常任委員会

障がいのある
人の働く現場
を調査

常任委員会 議案を審査しました

3月定例会では、議案16件について各常任委員会へ審査を付託しました。また、最終日21日の本会議では、各委員長が審査状況について次のとおり報告しました。

総務教育

投票所の立会人が2交替可能に

選挙管理委員会事務局長

投票所の立会人は、早朝から夜までの業務で、負担が大きいことから、来年度の選挙に向けて2交替ができる環境を整備し、その負担軽減を図るもの。1日の時間を前半と後半に分けて交替ができるようにし、報酬は前半と後半それぞれに日額の半分の額を支給することと考えている。

Q 交替する時間を前半と後半の半分に分けた際に、立会人がやむを得ない事情で決められた時間を立会会えないようなときは、交替する時間を調整できるようにできないか。

A 立ち会いをしやすい環境を整備することが市の務めであると考えている。意見については、選挙管理委員会で検討していきたい。

環境福祉

コンビニでの証明書交付が所得に

市民課長

4月1日から、

マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアなどに設置している多機能端末機で証明書の交付を受ける場合の手数料を一律200円減額するもの。他に、印鑑登録証の交付手数料を300円減額する。

Q 多機能端末機での交付手数料を減額するメリットは。また、一律200円の減額にした理由は。

A コンビニエンスストアなどの多機能端末機を利用する方が増えれば、市役所窓口の混雑緩和が図られ、待ち時間が少なくなるメリットがある。また、金額の設定は、県内でコンビニ交付手数料の減額を行っている他市の金額を参考にしている。

経済建設

道路占用料条例を改正

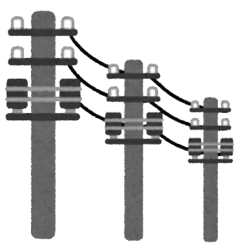
建設課長

国の道路占用料

が改正されたことに伴い、本市の道路占用料条例を改正するもの。

Q 改正する占用料に増額するものと減額するものがあるが、これは国で定めた基準によるものか。

A 準用している国の基準は、令和3年度に評価された固定資産評価額に基づき算定している。平均土地価格が上昇しているところの道路占用料は増額となるが、コロナ禍の影響により下落した商業地を算出基礎としているところの道路占用料は減額となった。



経済建設常任委員会

久野本水源地と新工業団地の現状を調査

3月8日、久野本水源地と新工業団地について、現地でも管事務調査を実施しました。

久野本水源地では、利活用や有事の際の備えについて説明を受けた後、1月の能登半島地震で実際に応急給水支援を行った職員から、出勤した給水車の説明を受けながら当時の様子などを聞き取りました。

また、新工業団地予定地では、実際に現地を歩きながら事業の進捗状況や今後の予定について説明を受けました。



▲能登半島地震で支援を行った給水車

討 論

3月21日の本会議において、次の議案について討論が行われました。

採決の結果、賛成多数で原案可決となりました。

▼議第80号

令和6年度天童市一般会計予算

〈反対〉狩野 佳和議員

市立図書館リノベーション事業に異議がある。

令和5年度約2300万円で基本計画、6年度約1億7000万円の基本・実設計等、7、8年度は工事、概算で12〜13億円、監理費他約3億円、総事業費17〜18億円で補助金無し。900平方以上の別館を増築し、駐車場も2倍にする計画。年間目標は、2倍の20万人を目指す。現地では混雑が予想される。リノベーションでは、利用できない期間も1年以内になる。別館を建てるなら、駅周辺に移転新築の方が良い。

提出された議案とその結果

令和5年度第7回定例会に提出された議案とその結果は、次のとおりです。

第7回定例会(2月29日～3月21日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第74号	令和5年度天童市一般会計補正予算(第7号)	原案可決(全会一致)
議第75号	令和5年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第76号	令和5年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第77号	令和5年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第78号	令和5年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第79号	令和5年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議第80号	令和6年度天童市一般会計予算	原案可決(賛成多数)
議第81号	令和6年度天童市国民健康保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第82号	令和6年度天童市用地買収特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第83号	令和6年度天童市財産区特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第84号	令和6年度天童市介護保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第85号	令和6年度天童市市民墓地特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第86号	令和6年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第87号	令和6年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第88号	令和6年度天童市水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議第89号	令和6年度天童市民病院事業会計予算	原案可決(全会一致)
議第90号	令和6年度天童市公共下水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議第91号	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の設定について	原案可決(全会一致)
議第92号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第93号	天童市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第94号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決(全会一致)

議案番号	件名	結果
議第95号	天童市児童館設置条例の廃止について	原案可決(全会一致)
議第96号	天童市介護保険条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第97号	天童市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第98号	天童市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第99号	天童市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第100号	天童市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第101号	天童市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第102号	天童市市民文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第103号	天童市道路占用料条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第104号	天童市水道給水条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第105号	天童市犯罪被害者等支援条例の設定について	原案可決(全会一致)
議第106号	市道の認定及び廃止について	原案可決(全会一致)
議第107号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし(全会一致)
議第108号	令和5年度天童市一般会計補正予算(第8号)	原案可決(全会一致)
議第109号	天童市水道及び下水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部改正について	原案可決(全会一致)

〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第4号	健康保険証を廃止せず存続を求める意見書の提出について	原案可決(全会一致)

議案に対する議員の賛否一覧表

(賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致)

議席番号	氏名	会派	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
			半田大介	横山愛	駒延法子	斉藤美千代	滝口茂之	林正人	佐藤孝一	野口さつき	古澤義弘	笹原隆義	三宅和広	遠藤喜昭	佐藤俊弥	武田正二	水戸芳美	村山俊雄	狩野佳和	鈴木照一	水戸保	伊藤和子	遠藤敬知
議第80号	令和6年度天童市一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○=賛成、×=反対、議=議長(議長は採決に加わらない)
 ※ 会派: 清=清新会、て=てんどう創生の会、無=会派に所属していない議員

特集2 令和5年度 政務活動費の報告

政務活動費は、地方自治法の規定に基づいて、議員の調査研究その他の活動を行うために必要な経費の一部として、会派や議員に交付されるものです。本市議会では次のように取り扱っています。

- 議員1人につき1カ月当たり1万3000円（年額15万6000円）。
- 会派単位で交付（会派に所属しない議員は個人に交付）。
- 使い道は調査研究費、研修費、資料作成費や資料購入費など。
- 年度終了後、速やかに全支出の領収書を添付した報告書を議長に提出し、不用額は返還する。



←ホームページで
ご確認ください

※報告書等は市ホームページで公開していますので、どうぞご覧ください。

◆令和5年度政務活動費（9月に市議会議員選挙があったため、上半期と下半期に分けて交付）

会派(議員)名	人数(人)		交付額 (円)	項 目 (円)					返還額 (円)
	上半期	下半期		調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	合 計	
清 新 会	11	8	1,482,000	1,134,754	10,000	5,777	0	1,150,531	331,469
てんどう創生の会	4	6	780,000	126,640	340,444	6,092	60,280	533,456	246,544
日本共産党天童市議団 (上半期のみ)	2		156,000	0	0	0	0	0	156,000
伊藤 和子(下半期のみ)		1	78,000	0	0	0	0	0	78,000
松田 光也(上半期のみ)	1		78,000	0	0	0	0	0	78,000
狩野 佳和	1	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
村山 俊雄	1	1	156,000	0	0	0	0	0	156,000
遠藤 敬知(下半期のみ)		1	78,000	0	0	0	0	0	78,000
野口さつき	1	1	156,000	38,840	0	0	0	38,840	117,160
五十嵐浩之(上半期のみ)	1		78,000	0	0	0	0	0	78,000
斉藤美千代(下半期のみ)		1	78,000	0	0	0	0	0	78,000
横山 愛(下半期のみ)		1	78,000	60,326	0	0	0	60,326	17,674
合 計	22	21	3,354,000	1,360,560	350,444	11,869	60,280	1,783,153	1,570,847

※選挙による会派の解消により、日本共産党天童市議団は上半期のみ交付。

※会派に属しない議員（議長を含む）は、各議員への交付になります。

◆調査研究費、研修費の内容（先進地視察、研修会参加など）（●：調査研究費 ■：研修費）

会派	月 日	参加人数	目 的 地	内 容
清 新 会	7月11日～13日	11	静岡県掛川市 静岡県熱海市 千葉県市川市	●市民チャレンジ公募事業と高校生チャレンジ公募事業について ●観光施策推進事業について ●デジタル地域通貨の導入
	1月24日～25日	8	茨城県土浦市 内閣府（東京都）	●予算決算審査の所管の常任委員会への分割付託について ●デジタル田園都市国家構想について
	3月26日～27日	8	中セキ東北（宮城県） J Rフルーツパーク仙台あらはま（同）	●先進技術を活用したスマート農業と東北地方の導入事例について ●企業の農業参入と6次産業化の先進的な取り組みについて
てん ど う 創 生 の 会	7月12日～13日	4	群馬県太田市 栃木県栃木市	●フリースクールに対する支援について ●地域自治制度について、移住について
	1月22日～23日	6	全国市町村国際文化研修所（滋賀県）	■令和5年度第3回市町村議会議員特別セミナー
	1月26日	11	天童市	■不登校と発達障害についての勉強会
さ つ き 野 口	1月24日～25日	1	茨城県土浦市 内閣府（東京都）	●予算決算審査の所管の常任委員会への分割付託について ●デジタル田園都市国家構想について
横 山 愛	2月7日～8日	1	茨城県境町 独立行政法人農研機構（茨城県）	●バスの自動運転移動サービス ●最先端スマート農業の研究施設

議会報告・意見交換会を開催します

時間 午後7時から
場所 各市立公民館

議会の活動状況を報告するとともに、地域の課題について意見交換を行います。ぜひ、ご参加ください。

- | | | | | | |
|--------|---|--------|---|--------|--|
| 1
班 | 5月21日(火) 寺 津
5月22日(水) 荒 谷
伊藤和子、笹原隆義、
古澤義弘、林 正人 | 2
班 | 5月21日(火) 蔵 増
5月22日(水) 成 生
水戸 保、水戸芳美、横山 愛 | 3
班 | 5月21日(火) 天童北部
5月22日(水) 長 岡
鈴木照一、三宅和広、斉藤美千代 |
| 4
班 | 5月21日(火) 干 布
5月22日(水) 高 橋
狩野佳和、遠藤喜昭、滝口茂之 | 5
班 | 5月21日(火) 天童南部
5月22日(水) 山 口
村山俊雄、佐藤俊弥、
野口さつき、半田大介 | 6
班 | 5月21日(火) 天童中部
5月22日(水) 津 山
武田正二、佐藤孝一、駒延法子 |

※田麦野地域は、山口地域と合同で市立山口公民館で開催します。

今回の表紙イラスト

作者紹介

今回の表紙のイラストは、三中3年の長倉新菜さん（写真前列左から3番目）から作品を制作していただきました。ありがとうございます。

長倉さんに作品について聞いてみました。



▲三中総合文化部の皆さん

ながくら **長倉** にいな **新菜さん**（三中3年）



- ◎ 作品の説明をお願いします。
- Ⓐ かしわ餅を食べながら兜を見ている男の子が、家族に名前を呼ばれて振り向いている様子を描きました。
- ◎ 制作で力を入れた点や難しかった点は。
- Ⓐ 振り向いた男の子の顔の向きや、かしわ餅のリアルさを出すところ、兜の光の当たり方、影の付け方が難しかったです。
- ◎ より良いまちづくりのために一言。
- Ⓐ 積極的に地域活動に参加し、地域の人とかかわりがえるような生活がしたいです。大人も子どもも毎日楽しいと思える環境をつくったり、イベントを開催したりできればと思います。

6月定例会の日程

中継あり

6/3	月	本会議(初日)	
4	火		
5	水		
6	木	本会議(一般質問)	
7	金	本会議(一般質問)	
8	土		
9	日		
10	月	常任委員会	
11	火	常任委員会	
12	水	予算特別委員会	
13	木		
14	金	本会議(最終日)	

※請願の締め切りは5月24日(金)正午の予定です。
 ※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

旬のトピックス 追跡!おいしい給食を子どもたちに炊飯施設等が完成



令和5年3月に可決した令和4年度補正予算（事業は令和5年度に繰り越して実施）で市学校給食センターに炊飯施設等が整備されました。今回は4月3日に行われた内覧会の様子をお伝えします。

市内の小中学校の児童生徒に安全・安心でおいしい給食を届けるための専用の炊飯施設と、食物アレルギー対応給食調理室が完成し、最新鋭の設備が披露されました。

同施設には金属の混入を防止する装置が備えられていることや、児童生徒に提供する米は地産地消を推進するために天童産のものとする、環境へ配慮した無洗米を使用すること、などの説明を受けながら、導入された機器や設備を見学しました。

新しい炊飯施設は4月11日から運用が開始され、おいしいごはんが児童生徒に届けられています。

ほかほか炊きたて
天童産のごはん

市議会ホームページをご覧ください

市ホームページ内に天童市議会の情報をお知らせするページがあります。議会報告・意見交換会などのイベント情報も掲載していますので、ぜひご覧ください。



議会報告・意見交換会



天童市議会
 トップページ



▲炊きたてのごはんはクラスごとに分けて届けられる

【広報委員会】委員長 鈴木 照一 副委員長 佐藤 孝一 委員 野口さつき・滝口 茂之・駒延 法子・半田 大介